2025年

1月給食だより

～フイリソシンカ～

北谷町立学校給食センター
〒９０４－０１０３
北谷町字桑江５６６番地１
ＴＥＬ　９３６－３２６９
ＦＡＸ　９３６－６８９６
学校栄養職員　伊佐　祐希

新年あけましておめでとうございます。健康で元気に過ごすための目標を立てて、今年１年をスタートさせましょう。今年度も残すところ後３ヵ月、今の学年クラスで思い残す事のないように過ごしましょう。今年も給食センター職員一同、安全・安心でおいしい給食作りに努めていきますのでよろしくお願いします☺

☆給食目標☆
給食について考えよう

☆栄養目標☆
郷土の食について知ろう

おせち料理の願いを知ろう!

おせち料理は、もともと季節の変わり目の節日(せちにち)に食べる料理のことです。しかし今ではお正月に食べる料理のことだけを「おせち料理」というようになりました。おせち料理には、それぞれ次のような願いが込められています。

たい

「めでたい」にかけて食べられる縁起のよい魚。

えび

長いひげが伸び、「腰が曲がるまで長生きできますよう」にと願う。

昆布巻き

「昆布」が「よろこぶ」に通じ、1年楽しく暮らせるように願う。

田作り・ごまめ

昔、干したいわしを田の肥料にしたことから豊作を願う。

たたきごぼう

豊作になる年に現れるという、めでたい鳥(黒いつる)に似せて、豊作を願う。

黒豆

「まめ(元気)に暮らせるように」と願う。黒は魔よけの色とされる。

かずのこ・さといも

「子宝に恵まれ、家が栄えるよう」にと願う。

くりきんとん

富を願う金色のきんとんにめでたい「勝ちぐり」をあしらう。

だて巻き

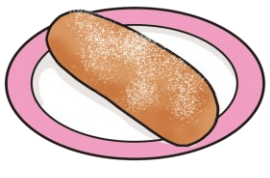
昔の書物(巻本)に似ているので学業成就を願う。

鏡開き

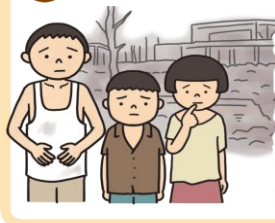
鏡もちをおいしく食べて
今年１年、元気にすごしましょう！

全国学校給食週間に知りたい あげパンのはなし

① お父さんやお母さんに「子どもの頃、好きだった給食なぁに?」と聞くと、真っ先に挙がるのが「あげパン」です。このあげパン、どのようにして誕生したか知っていますか?



② あげパンが生まれたのは、戦争が終わり、給食が再び始まって間もない東京都大田区。当時の子どもたちはいつもおなかをすかせていました。給食はそんな子どもたちにとって一番の楽しみでした。



③ ある日、かぜで学校を休んだ子がいました。調理員さんは「せっかく楽しみにしていたのに…」と、残ったパンを揚げて砂糖をまぶし、包んでその子の家に届けてもらったそうです。

④ おいしいあげパンはあっという間に日本中に広まりました。あげパンが生まれた陰には、子どもたちのことをいつも大切に考えながら給食の仕事に携わる人たちの温かい気持ちがあったのです。

マンビカー給食

１２月１３日（金）に、受験応援、給食の思い出作りとして、中学3年生へ「**マンビカーの姿揚げ**」を給食で提供しました。美味しく食べてもらえたかな？　給食センター職員も応援していますので高校受験がんばってください(^^)/